

温室効果ガス総排出量一覧表

年度		H25年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
		基準年度	-	-	-	-	目標年度
燃料の使用	都市ガス	288	240.5	213.9	259.6	230.6	251.6
	ガソリン	0.4	0.1	0	0	0	0
	灯油	1.4	1.2	4.1	1.4	1.3	2.1
	軽油	20.1	18.7	18.9	19.7	21.8	44.6
他人から供給された電気の使用	買電電力	340.9	450.2	500	518.6	322.7	1047.4
上下水道の使用	上水	3.4	3.7	3.9	3.9	4.1	4.0
	下水排水	4.8	5.7	4.5	4.9	4.0	4.0
廃棄物焼却等による排出	廃棄物焼却 CO ₂	30,935.1	21,254.1	21,481.6	24,744.3	26,298.7	20454.0
	排水処理・ 焼却CH ₄	1.31	1.48	1.47	1.39	1.39	1.28
	電気変圧器 SF ₆	6.13	5.81	5.81	5.68	5.67	5.67
	廃棄物焼却 N ₂ O	1,150.64	1,050.64	1,035.04	986.52	1,088.33	912.12
温室効果ガス総排出量 [t-CO ₂]		32,752	23,032	23,269	26,546	27,979	22,727
削減率 [%]		-	29.7	29.0	18.9	14.6	30.6

削減理由

多摩清掃工場で排出される温室効果ガスは、廃棄物の焼却で発生する二酸化炭素が90%を占めています。令和5年度が基準年度と比較して大きく削減された理由は、廃棄物の焼却量が減少したためです。（焼却量：基準年度65,463t⇒令和5年度53,834t プラスチック混入率：基準年度18.4%⇒令和5年度20.7%）

令和5年度に関しては令和5年12月15日に多摩清掃工場で電気設備火災が発生し、搬入されるごみの一部を応援ごみとして他の施設で処理したため、前年度と比較して廃棄物焼却量が減少しています。（応援ごみ数量：可燃4,782t、不燃1t、粗大115t）なお、軽油の使用量が増加している理由は、停電中に仮設発電機を使用したためです。

本実行計画書の目標年度としている令和5年度において、温室効果ガス総排出量の削減目標（削減率9%）を達成することができました。今後も引き続き地球温暖化対策を推進していきます。